

オオバルリミノキ

か めい
科名 アカネ

べつ めい
別名

がく めい
学名 Lasianthus obliquinervis



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶん
分布 か ごしま あまみ おおしまい なん おきなわ たいわん
鹿児島 (奄美大島以南) 沖縄、台湾、フ
ィリピン

は かたち
葉 の 形 ちょう だ えんけい
長 楕 円 形

は ふち
葉 の 縁 ぜんえん なみがた
全縁、波形

は さき
葉 の 先 えいけい
鋭形

は しゅるい
葉 の 種 類

は つきかた たいせい
葉 の 付 方 対生

は き ぶ ぜんせんけい
葉 の 基 部 漸尖形

み しゅるい えき か
実 の 種 類 液果

は な がくいろ しろいろ
花 ・ 萼 色 白色

せつ
説
めい
明

山野の歩道脇や林内に生育し、高さ1-2mの常緑の低木です。茎には短い毛が生えています。葉は対生し革質で全縁、長楕円形で長さ9-20cm、幅3-6.5cmです。葉の先は鋭形で基部は漸尖形、表面は無毛、裏面は短毛が生えています。花は葉腋から1個から4個の白色で5列に裂けて花が咲きます。実は楕円形で黒紫色に熟します。